

労働市場の概要（令和5年8月）

岡山労働局 職業安定課
TEL 086-801-5103

雇用情勢

令和5年8月の有効求人倍率(季節調整値)は1.53倍となり、前月と比べ0.01ポイント低下した。前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は2.0%減少し、有効求職者数(季節調整値)は1.2%減少した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、建設業(3.4%減)、製造業(4.1%減)、運輸業・郵便業(2.5%減)、宿泊業・飲食サービス業(27.8%減)、サービス業(他に分類されないもの)(3.0%減)で減少したが、卸売業・小売業(12.5%増)、医療・福祉(3.7%増)で増加したことから、全体では前年同月比で1.1%増となり、3か月ぶりに増加した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で3.8%減となり、2か月ぶりに減少した。

1 有効求人倍率(季節調整値)

8月の有効求人倍率は1.53倍となり、前月と比べ0.01ポイント低下した。

(1) 有効求人(パートを含む)

- 8月の有効求人数は44,511人で、前年同月比(原数値比較)で3.5%減少し、前月比(季節調整値比較)では2.0%減少した。
- 前年同月比(原数値比較)で2か月連続の減少となった。

(2) 有効求職(パートを含む)

- 8月の有効求職者数は29,591人で、前年同月比(原数値比較)で2.4%減少し、前月比(季節調整値比較)では1.2%減少した。
 - 前年同月比(原数値比較)で13か月連続の減少となった。
- (3) 8月の正社員の有効求人倍率は1.26倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

8月の新規求人倍率は2.59倍となり、前月に比べ0.08ポイント上昇した。

(1) 新規求人(パートを含む)

- 8月の新規求人数は15,516人で、前年同月比(原数値比較)で1.1%増加した。
- 前年同月比(原数値比較)で3か月ぶりの増加となった。
- 産業別新規求人状況(前年同月比)は、

建設業	3.4%の減少	(2か月ぶりの減少)
製造業	4.1%の減少	(3か月連続の減少)
運輸業・郵便業	2.5%の減少	(3か月連続の減少)
卸売業・小売業	12.5%の増加	(7か月連続の増加)
宿泊業・飲食サービス業	27.8%の減少	(3か月連続の減少)
医療・福祉	3.7%の増加	(3か月ぶりの増加)
サービス業	3.0%の減少	(3か月連続の減少)

(他に分類されないもの)

(2) 新規求職(パートを含む)

- 8月の新規求職者数は5,938人で、前年同月比(原数値比較)で3.8%減少した。
- 前年同月比(原数値比較)で2か月ぶりの減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は601,742人で前年同月比で0.4%の減少となり、30か月連続で減少した。また、受給者実人員(基本分)は7,220人で、前年同月比で1.2%の増加となり、受給率は1.2%となった。